

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 12

明治三十八年一月十七日檢定

擔任 寺島評定官

十類
九三冊
捕獲日記 函架冊

国立公文書館	
分類	
排架番号	2 A
	39-1
	(捕) 32



高等捕獲審檢所

第十一號事件 (マンチエリヤ号)

檢定書并抗議書類

目録

一 抗議書	一
一 答辯書	五
一 抗議書理由追加書	七
一 抗議書理由追加書	一〇
一 追加書ニ關スル証據物提出書	一二
一 証明書原文	一四
一 同譯文	一五
一 調査書	一六
一 意見書	二六
一 檢定書	二九
一 檢定書謄本送付書	五二

一 佐世保捕獲審檢所、書類返送案

五三

一 印刷局、檢定書寫送付案

五三ノ二

一 印刷局、照會案

五四

乙未年

高等捕獲所

第十卷號事件 河村

訴状第五號

訴願人 露西東洋汽船會社

代理人

辨護士 長岳鷺太郎

檢定對之抗議書提出候

及御送致候也

六月廿八日

捕獲審檢所長官 松室

致

長官子爵甲中不磨殿

高



所檢審獲捕保世佐

抗議書

露國聖彼得堡

許願人 露國東亞汽船會社

右代表者總支配人

ベニスラウスキー

東京市京橋區加賀町十

番地辯護士

右代理人 長嶋鷲太郎

露國汽船マンチウリヤ号並ニ其

搭載貨物捕獲檢定ニ對スル抗議

當會社所屬汽船マンチウリヤ号捕獲事件ニ付

明治卅七年五月廿六日佐吉保捕獲審檢所ハ左

長嶋法律事務所

ノ通り檢定シ爲シタリ

主文

汽船マンチウリヤ号及之ニ搭載スル別表貨物

中第一号乃至第六号第七号乃至第九号第十号

第九号第十号乃至第一百零七号第一百零八号

乃至第一百零九号ハ之ヲ沒收シ第七号第八号

第九号第十号乃至第一百零八号第九号ハ

之ヲ解放ス

右檢定主文中沒收セラレタル部分ニ對シ抗議

ノ理由左ノ如シ

第一 本船ハ其船籍ヲ露國ニ有シ露國東亞汽

船會社ノ所有ニ屬スレドモ同會社株式ノ大

電話新橋五八四 大成社印行

明治卅七年五月廿六日

部分ハ下持人ノ所有ニ係ルヲ以テ解放相成
度候

第三 本船捕獲ハ本年二月九日ニシテ日本帝
國ノ宣戰布告以前ナリ而シテ國家外國家ト
ノ間ニ於テハ實際ノ戰鬪開始ヲ以テ支戰状態
ニ入ルモノトスルモ敵國臣民ニアリテハ宣
戰ノ公布ニヨリ始メテ交戰状態ニ入りタル
コトヲ知ルモノナリ以テ宣戰公布以前ニ
アリテハ拿捕セラルヘキモノニアラスト信
候

第三 本船ハ明治卅七年勅令第廿十号ニヨリ
解放セラルヘキモノト信ス本船ハ明治卅六
年十一月の中聖彼得堡ヲ發シ旅順港ニ向テ航
行中本年二月九日午前九時旅順港東南十八
海里ノ沖ニ於テ拿捕セラレタルモノナリ故
ニ其航行中兩國ノ果シテ交戰状態ニ入りタ
ルヤ否ヤヲ知ルノ機會ナキモノナリ而シテ
前記勅令ハ以テ如キ場合ニ適用セラルヘキ
モノト信候

長嶋法律事務所

第四 本船ノ搭載貨物ハ特種ノ理由存セサル
限り本船ト運命ヲ共ニシ解放セラルヘキモ
ノト信ス

以上ノ理由ニヨリ原決定中没収セリレタル部
分ニ限リ之ヲ一取消シ船舶及貨物共解放相成候様

御審理奉仰候

明治卅七年六月六日

許願代理人

長島 鷲太郎

高等捕獲審檢所

長官子爵 田中不二磨殿

長嶋法律事務所

四
長嶋

訴願人ノ抗議ニ對スル答辯書

露國汽船「マンチキリヤ」號並ニ其搭載貨物捕獲事件ニ付明治三十七年五月二十六日佐世保捕獲審檢所ニ於テ宣告セラレタル檢定中船舶及没收セラレタル貨物ノ部分ヲ不當トシ訴願代理人長島護士ヨリ抗議ヲ為シタリ其理由タル

第一本船ハ其船籍ハ露國ニ在ルモ所有者タル東亞汽船會社株式ノ大部分ハ丁抹人ノ所有ニ係ルヲ以テ解放セラレタシト云ニ在リト雖トモ株式大部分ノ所有者カ中立國人ナルトキハ勿論全部中立國人ノ所有ナル場合ト雖トモ敵國ニ船籍ヲ有シ敵國ノ旗章ヲ掲用シテ航海スル船舶ハ戰時國際公法上敵船ト認メ捕獲シ得ルコトハ毫モ異論ナキ處ナレハ没收ハ適當ナリトス

第二本船捕獲ハ本年二月九日ニシテ宣戰布告以前ナリ國家間ニ於テハ實戰ヲ以テ交戰狀態ニ入ルモノトスルモ敵國臣民ニアリテハ宣戰ノ公布ニ依リ始メテ交戰狀態ニ入りタルコトヲ知ルモノナルヲ以テ拿捕ハ不當ナリト云フニ在リト雖トモ現時各文明國間ニ行ハル、國際公法ノ慣例法則若クハ學說ニ於テモ如斯理由アルコトナシ敵船ハ戰争ノ事實ヲ知ラスト雖トモ捕獲ヲ免カレサルコトハ敢テ辯ヲ要セス

第三本船ハ拿捕ノ當時開戰ノ事實ヲ知ラサルヲ以テ明治三十七年勅令第二十號ニ依リ解放セラルヘキモノナリト云フニ在リト雖トモ談勅令タル戰時國際公法ニ於テ交戰國ノ一方ハ他ノ交戰國ノ商船ヲ公海若クハ領海ニ於テ捕獲シ得ルト云フ原則ニ對スル例外ノ規定ナレハ寧ろ之ヲ狹義ニ解釋スヘキモノニシテ明文以外ニ援用スルヲ許サルモノトス而シテ

本船ハ好シ開戦ノ事實ヲ知ラスシテ航海シタルニモセヨ敵地ト認ムヘキ様順口ニ向テ航行シツ、アリシモノニシテ勅令第一條及ヒ第三條ノ場合ニアラサルコト明白ナレハ恩典ヲ與フヘキモノニアラス

第四

本船ノ搭載貨物ハ特種ノ理由存セサル限りハ本船ト運命ヲ共ニシ解放セラルヘキモノナリト云フト雖トモ敵貨ト認ムヘキモノニシテ敵船ニ搭載セラレタル以上ハ戦時禁制品ナルト

否ト申問ハス波收セラルヘキハ當然ナリトス

以上ノ理由ニシテ本抗議ハ適法ノ理由ナケレハ棄却セラルヘキモノト思料シ茲ニ答辭候也

明治三十七年六月廿四日

佐世保捕獲審檢所檢察官 山本辰太郎 (山本)

高等捕獲審檢所長官子爵田中不二麿殿

第十一号事件
附屬

七月
受領二八
號

第四一九号

長

露國東亞汽船會社所屬「マニヤ」號訴
願第五號換定ニ對スル抗議ニ關シ別紙
抗議書提出候條及送付也

明治三十七

高等捕



獲審檢所

街中

佐世保捕獲審檢所

七八

抗議理由追加

和路國東亞汽船會社マニキユリヤロウニ付キ佐世保捕獲
當換所カ下シタル換定ニ対スル抗議書中理由追加
スルト左ノ如シ

換定書所屬貨物目錄中第二号及第二百
十二号乃至第二十二号中立國臣民ノ保障セ
ルモノナリ故ニ若シ本件貨物ニシテ解放セラルトセハ
為メ中立臣民ノ權利ヲ害セラルヘキナリ蓋シ國
際法規ハ決シテ窮屈至極ノモノニアラス若シ中立國
臣民ノ權利ニシテ果シテ侵害セラルニ程度甚シキノ
事實顯然タルニアリテ復テ之ヲ解放スルヲ以テ
單ニ捕獲者ノ權利ノ絶体ナリトノ理由ヲ以テ排
斥セラルタルニ承服スルヲ得サル次第ナリ之ヲ美

許願人和路國東亞細亞汽船會社

明治三十七年五月十日

代理人兼護士長嶋龍太郎

古和捕獲所長官
子爵野田中不二磨殿

杭議書理由追加書

露國東亞汽船會社マニチユリア号ニ付佐世保捕獲審檢所カ下シクル檢定ニ対スル杭議書中理由追加スルコト左ノ如シ

第一 本船カ露國東亞汽船會社ノ所有タルノ事實ハ争ナキ所ナルヲ以テ民法上ノ觀念ヨリスレハ露國法人ノ所有ニ屬スル付ノ議論ヲ生スヘシト虽モ國際法上ノ觀念トシテハ本件拿捕カ何人ノ權利ヲ害スルヤヲ研究セザル可ラス而シテ露國東亞汽船會社タル株式ノ大部分ヲ中立國タル丁抹人ニ於テ所有スルノ事實明ナルニ於テハ之ヲ解放スヘキヲ以テ至當ト信ス

長嶋法律事務所

第二 訃願第五号ニ対スル檢定書添付貨物目錄中記載スル処ノ第八九号第九十号第九十八号ハセントペーテルスブルグ在獨逸商人エワルドチルマンズウインドコムパニーヨリ本船ニ塔載シ浦塩斯德ニ向ケ送附シタルモノナリ而シテ未タ該貨物ノ到着地ニ達セザルニ先チ拿捕セラレタルモノナルコトハ本船拿捕ノ際差押ヘラレタル書類ニ付キ明確ナリト信ス柳モ中立國ノ貨物ハ到着地ニ達セザル間ハ之ヲ敵貨ト認ムヘキモノニ非ザレハ前記貨物ハ当然解放セラレヘキヲ至當

電話新橋五八四 大成社印行

昭和十七年四月廿六日
四一四
印



ト信ス

以上

明治三十七年七月十三日

マンチユリヤ号代理人

辯護士 長島鷲太郎



高等捕護審檢所

長官子爵田中不二磨殿

長嶋法律事務所

電話新橋五八四 大成社印行

第十一号事件追加書類

七月 受第九九號

河村

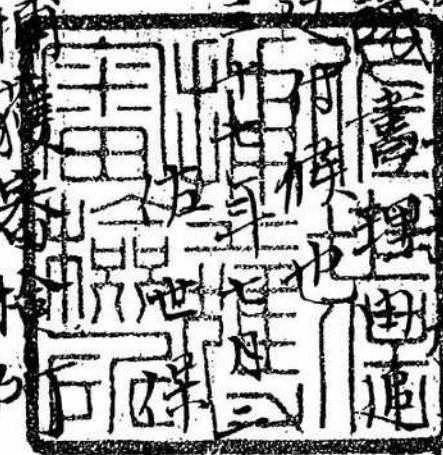
第四二六号

露國東亞汽船會社 所属「マンケエリヤ」號

許願第五條 抗議 閣下 別

紙抗 証據提出候

明治



十一月 捕獲審檢所

御中

高等捕獲審檢所

佐世保捕獲審檢所



明治三十七年七月十七日
長嶋法律事務所
長嶋 鷹太郎

抗議書理由追加ニ于スル証状提出

本年七月十三日付ヲ以テ抗議理由追加第二頁ニ對スル証状トシテ聖彼得斯堡工ワールドニ於テ而シテ社員タル無限責任社員工ワールドナルマンス氏及有
限責任社員工ヨブドナルマンス氏ハ共ニ
逸臣民ニ有之候儀別紙日本駐在独逸帝國公使
ハ証明書ヲ以テ証明致シヌ也

明治三十七年七月十七日

露國東亞汽船會社マシキヤ号

訴訟代理人

長嶋 鷹太郎

長嶋法律事務所

高等捕獲審檢所

長官子爵田中不二磨殿

證 據 物

一四



1
17

Zeugnis.

Ich bestätige hierdurch, dass der Kommanditgesellschaft Ewald Tillmanns und Co in St.Petersburg ausschliesslich Deutsche Staatsangehörige angehören, nämlich der Königlich Preussische Kommerzienrat Ewald Tillmanns als persönlich haftender Gesellschafter und der deutsche Staatsangehörige L.J.Tillmanns als Kommanditist.

Tokio, den 16.Juli 1904.

Der Kaiserlich Deutsche Gesandte



Graf von Arco Valley

譯文

證明書

聖彼得斯堡エーワールド、ケルマンス合資
 會社實ハ左記ノ獨逸國人ノミニテ
 則チ索漏西王國商業參事官エー
 ワド、ケルマンス無限責任社實及
 獨逸國人エルヨット、ケルマンス有
 限責任社實ニ有之ルコトヲ茲ニ證
 明ス也

東京一千九百四年七月十六日

獨逸帝國公使館

獨逸國公使

伯爵子ルアルコー兄弟

多社
捺印

秘

第十号事件

調査書

第拾壹號事件調査候處左案之
通檢定セラレ可然ト思料ス

檢定案

露國聖彼得堡

訴願人

露國東亞汽船會社

右代表者總支配人

バニスラウスキー

東京市京橋區加賀町十番地

辯護士

高等捕獲審檢所

右代理人

長嶋鷲太郎

明治三十七年二月九日午前九時頃旅
順口ノ東南十八海里ノ沖ニ於テ帝國軍
艦龍田ノ拿捕シタル露國汽船「マンチュリヤ」
號並其搭載貨物捕獲事件ニ付明治三
十七年五月廿六日佐世保捕獲審檢所
カ為シタル汽船「マンチュリヤ」號及之ニ搭載
スル別表貨物中第壹號乃至第六號
第八號乃至第九十四號第九十六號第
九十八號乃至第二百七號第二百七號

第二百拾號乃至第二百四十六號ハ之ヲ没
収シ第七號第九十五號第九十七號第
二百八號第二百九號ハ之ヲ解放ストノ檢
定ニ對シ右訴願人露國東亞汽船會社
代表者總支配人ベニスラウスキー代理
人辯護士長嶋鷲太郎ヨリ抗議ヲ提
出シタルニ依リ高等捕獲審檢所檢察
官
立會ノ上之ヲ審檢
スルニ

訴願人露國東亞汽船會社代表者總

高等捕獲審檢所

支配人ベニスラウスキー代理人辯護

士長嶋鷲太郎抗議ノ要旨及其

理由ハ第一、本船ハ其船籍ヲ露國

ニ有シ露國東亞汽船會社ノ所有ニ

屬スレトモ同會社株式ノ大部分ハ丁

抹人ノ所有ニ係ルヲ以テ解放相成度

シト云ヒ其第二、本船捕獲ハ本年

二月九日ニシテ日本帝國ノ宣戰布

告以前ナリ而シテ國家ト國家トノ間

ニ於テハ實際ノ戰鬪開始ヲ以テ交戰

状態ニ入ルモノトスルモ敵國臣民ニアリテハ
 宣戦ノ公布ニヨリ始メテ交戦状態ニ入
 ルコトヲ知ルモノナルヲ以テ宣戦公布以前
 ニアリテハ拿捕セラルヘキモノニアラスト信スト
 云ヒ其第三、本船ハ明治三十七年勅
 令第二十號ニヨリ解放セラルヘキモノト信
 ス本船ハ明治三十六年十一月中聖彼
 得堡ヲ發シ旅順港ニ向ケ航行中本
 年二月九日午前九時旅順港東南
 十八海里ノ沖ニ於テ拿捕セラルタルモノナリ故
 ニ其航行中兩國ノ果シテ交戦状態ニ入
 リタルヤ否ヤヲ知ルノ機會ナキモノナリ而シテ
 前記勅令ハ此ノ如キ場合ニ適用セラルヘキ
 モノト信スト云ヒ其第四、本船ノ搭載貨
 物ハ特種ノ理由存セサル限り本船ト運
 命ヲ共ニシ解放セラルヘキモノト信スト云ヒ理
 由追加第一、本船カ露國東亞汽船
 會社ノ所有ナルノ事實ハ争ナキ所ナルヲ
 以テ民法上ノ觀念ヨリスレハ露國法人ノ
 所有ニ屬スルトノ議論ヲ生スハシト雖モ國

高等捕獲審檢所

一字改訂

一字挿入

際法上ノ觀念トシテハ本件拿捕カ何人ノ權利ヲ害スルヤヲ研究セサル可ラス而シテ露國東亞汽船會社タル株式ノ大部公ヲ中立國タル丁抹人ニ於テ所有スルノ事實明ナルニ於テハ之ヲ解放スヘキヲ以テ至當ト信スト云ヒ又理由追加第二、訴願第五號對スル檢定書添付貨物目錄中記載スル處ノ第八十九號第九十號第九十八號ハ聖彼斯堡在獨逸商人「エワルドキルマンスウインド、コムパニー」ヨリ本

高等捕獲審檢所

船ニ搭載シ浦塩斯德(旅順ノ誤寫ナル可シ貨物目錄參照)ニ向テ送附シタルモノナリ而シテ未タ該貨物ノ到着地ニ達セサルニ先チ拿捕セラレタルモノナルコトハ本船拿捕ノ際差押ハラレタル書類ニ付明確ナリト信ス抑モ中立國ノ貨物ハ到着地ニ達セサル間ハ之ヲ敵貨ト認ムヘキモノニ非サレハ前記貨物ハ當然解放セラレハキヲ至當ト信スト云ヒ理由追加第三、檢定書附屬貨物目錄中第二號及第二十二號乃至第二十三號ノ貨物ハ

中立國臣民ノ保險セルモノナリ故ニ若シ
此貨物ニシテ解放セラレサルトセハ為メニ
中立國臣民ノ權利ヲ害セラルヘキモノナリ
蓋シ中立國臣民ノ權利ニシテ果シテ侵害
セラルル程度甚シキノ事實顯然タルニアリ
テハ須ラリ之ヲ解放スルヲ可トス單ニ捕
獲者ノ權利ハ絶對ナリトノ理由ヲ以テ
排斥セラレタルハ承服スルヲ得サル次第ナリ
ト謂フニ在リ

佐世保捕獲審檢所檢察官山本辰

高等捕獲審檢所

六郎ノ之ニ對スル答辯ノ要領ハ第一本
船ノ船籍ハ露國ニ在ルモ所有者タル東亞
汽船會社株式ノ大部分ハ丁抹人ノ所
有ニ係ルヲ以テ解放セラレタシト云フニ在リト雖
モ株式大部分ノ所有者カ中立國人ナル
トキハ勿論全部中立國人ノ所有ナル場合
ト雖モ敵國ニ船籍ヲ有シ敵國ノ旗章ヲ
掲用シテ航海スル船ハ戰時國際公法上敵
船ト認メ捕獲シ得ルトハ毫モ異論ナキ
處ナレハ沒收ハ適當ナリトス其第二本

一字訂
一字訂
一字訂

船捕獲ハ本年二月九日ニシテ宣戦布告
 以前ナリ國家間ニ於テハ實戦ヲ以テ交戦
 状態ニ入ルモノトスルモ敵國臣民ニアリテハ宣
 戦ノ公布ニ依リ始メテ交戦状態ニ入りタ
 ルコトヲ知ルモノナルヲ以テ拿捕ハ不當ナリト
 云フニ在リト雖モ現時各文明國間ニ行ハル
 ル國際公法ノ慣例法則若クハ學說ニ於
 テモ如斯理由アルコトナシ敵船ハ戦争ノ事
 實ヲ知ラスト雖モ捕獲ヲ免カレサルコトハ敢
 テ辯ヲ要セス其第三本船ハ拿捕ノ

高等捕獲審檢所

當時開戦ノ事實ヲ知ラサルヲ以テ明治三十
 七年勅令第二十號ニ依リ解放セララルヘキ
 モノナリト云フニ在リト雖モ該勅令タル戦時
 國際公法ニ於テ交戦國ノ一方ハ他ノ交戦國
 ノ商船ヲ公海若クハ領海ニ於テ捕獲シ得ルト
 云フ原則ニ對スル例外ノ規定ナレハ寧ろ之ヲ
 狹義ニ解釋スヘキモノニシテ明文以外ニ援用ス
 ルヲ許ササルモノトス而シテ本船ハ好シ開戦ノ事
 實ヲ知ラスシテ航海シタルニモセヨ敵地ト認ムヘキ
 旅順口ニ向テ航行シツツアリシモノニシテ勅令

第一條及び第三條ノ場合ニアラサルコト明白
 ナレハ恩典ヲ與フヘキモノニアラス其第四、本
 船ノ搭載貨物ハ特種ノ理由存セサル限り
 ハ本船ト運命ヲ共ニシ解放セラルヘキモノナリト
 云フト雖モ敵貨ト認ムヘキモノニシテ敵船ニ搭
 載セラレタル以上ハ戰時禁制品ナルト否トヲ問
 ハス没收セラルヘキハ當然ナリト云フニ在リ

依テ本件檢定ノ理由ヲ説明スルコト左
 ノ如シ

按スルニ汽船「マンチエリヤ」號ハ敵國ノ高船旗
高等捕獲審檢所

ヲ掲ケテ航海ス可キ船舶ニシテ拿捕ノ當時
 現ニ右ノ高船旗ヲ掲ケ居タルコトハ記録ニ徴シ
 テ明確ニ付キ其所有者ノ中立國人ナルヤ否ヤ
 ヲ推究スルニ及ハス國際法上敵船トシテ當然
 拿捕及沒收セラル可キモノナリ猶本汽船ハ敵
 國ノ免狀ヲ携帶シテ航海スルモノナル故ニ此事
 實ノミニ因ルモ亦國際法上前ト同一ノ取扱ヲ受
 ク可キモノナリ殊ニ本汽船ハ敵國ノ保護ノ下
 ニテ組織シタル在聖彼得斯堡東亞汽船株
 式會社ノ所有ナルヲ以テ國際法上敵船ト

一頁及

ルコトニ於テ疑ヲ容ルル余地ナシ之ニモ拘ラス抗
 議人ハ東亞汽船會社ノ株式ノ大部分カ
 了抹國人ノ所有ニ係リ本汽船ノ没收ハ
 中立國ナル了抹國人ノ權利ヲ害スルヲ以テ
 解放セラレタシト陳辯スレトモ此陳辯ノ不當
 ニシテ採用ス可ラサルコトハ冒頭ニ説示セル理
 由ニ因リ會得スルヲ得可シ而シテ本汽船カ
 右ノ如ク敵船タル事實明確ナル以上交
 戰狀態成立ノ後ハ宣戰ノ公布前ニ論テ
 國際法上當然拿捕及沒收セラル可キモノ

高等捕獲審檢所

ニシテ之ニ反スル抗議第一第二第四理由追
 加第一ハ孰レモ採用スルヲ得ス又本汽船ノ航
 海ハ本年勅令第二十號第一條第二條
 第三條ノ規定事項ニ適當セス其次第
 ハ各條文ニ照ラシ明白ニシテ本件ハ右ノ勅
 令ヲ適用ス可キ場合ニアラス故ニ抗議第三
 モ亦採用スルヲ得ス又中立國人所有ノ敵國
 ニ在ル商店ノ利得ハ敵國ノ利得ニシテ納
 稅其他ニ依リ敵國ノ財源ヲ助ケ尚敵國
 ノ必要ニ從ヒ右ノ高品ヲ以テ徵發ニ應スル

一
字
改
訂

此
理
由
に
依
る
に
於
て
は
ナ
リ
ヤ

コトヲモ得ルニ付キ右等在敵國ノ商店ニ直
 接所属ノ財産ハ敵國有形人ノ所有財産
 ト等シク國際法上敵貨ト見做ス可キモノ
 トス去レハ佐世保捕獲審檢所ノ檢定書
 添付貨物目録中ニ記載シアル第八十九號
 第九十號第百十八號ノ貨物ヲ以テ抗議人
 所論ノ如ク姑ラク荷送人ニ在聖彼^得堡ノ
 獨逸國商人等所有ニ係ルコトヲドナルマシウ
 ント、コレパニシナル商店ニ直接所属ノ財産
 ト假定スルモ右ノ貨物ハ敵船内ノ敵貨ニ該
 當シ當然沒收セラル可キモノニシテ之ニ及對テ主
 張スル理由追加第二モ亦採用スルヲ得ス又
 保險ハ保險者カ一定ノ事故ニ因リ被保險
 者ノ受ク可キ損害ヲ填補スルコトヲ約シ被
 保險者カ之レニ其報酬ヲ與フルコトヲ約スル
 ニ因リ成立スル一種ノ債權關係ニシテ保險
 契約成立スルモ保險者ハ保險ノ目的タル物
 ノ上ニ權利ヲ取得スルコト無シ隨テ佐世
 保捕獲審檢所檢定書添付貨物目
 録中第二號及第二十二號乃至第二

高等捕獲審檢所

百二十二號ノ貨物ヲ目的ト為シ中立國人
ニ於テ保險シタリトスルモ之カ為メ該貨物ノ國
性ニ異動ヲ生ス可キモノニアラス故ニ理由追
加第ニモ亦採用スルヲ得ス依テ佐世保捕
獲審檢所カ汽船「マシチユリヤ」號ヲ敵船ト
断定シ又此ニ辯難スル貨物ヲ敵貨ト斷
定シ共ニ沒收ヲ言渡シタルハ相當ニシテ本抗
議ハ總テ其理由ナシトス

依テ檢定スルコト左ノ如シ

本件抗議ハ之ヲ棄却ス

高等捕獲審檢所

右審檢手續第五條ニ依リ一件書類

相添及送付候也

明治三十七年十二月 日

高等捕獲審檢所 鑑定官 寺嶋 直

高等捕獲審檢所 檢察官 都筑 馨 殿



高等捕獲審檢所
第十一号事件

第十一号事件意見書

本件抗議ハ左記ノ通檢定ヲレムコトヲ望ム

本件汽船「マンチユリヤ」號ハ船籍ヲ露國ニ有シ拿捕ノ當時敵國ノ商船旗ヲ掲ケ居タルノミナラス敵國ノ免狀ヲ推挙帶ビテ航海シ且ツ在聖彼得堡東亞汽船會社ノ所有ナルヲ以テ國際法上敵船タルコトハ疑ヲ容ルル餘地ナシ抗議人ハ東亞汽船會社ノ株式ノ大部分ハ丁株國人ノ所有ニ係リ本船ノ沒收ハ中立國人タル丁株

高等捕獲審檢所

國人ノ權利ヲ害スルヲ以テ解放セラレタシト陳辯スレトモ本船所有者タル會社ノ株式ノ大部分カ中立國人ノ所有ニ屬スル事實ハ本船ノ敵船タルコトニ影響ヲ及ボスモノニアラサルカ故ニ抗議第一点及抗議理由追加第一ハ採用スヘキモノニアラス而シテ前述ノ如ク本船カ敵船タル事實明確ナル以上ハ交戰狀態成立後ハ宣戰ノ公布前ニ論ナリ國際法上當然捕獲シ得ヘキモノナルヲ以テ抗議第二点ハ其ノ理由ナシ又本船ノ航海ハ明治三十七年勅令



第二十号第一條乃至第三條ノ規定ニ適合
 セサルコトハ各條文ニ照シ明白ニシテ右勅令
 ハ本船ノ如ク敵地ヲ發シテ敵地ニ向ヘル船舶
 ニ適用スヘキモノニアラサルヲ以テ抗議第三点
 モ亦其ノ理由ナシ又捕獲ニ關シ人ノ國性ヲ
 定ムルニ當リ國籍ニ依ルヘキヤ將又住所ニ
 依ルヘキヤハ國際法上未ダ歸一スル所アラズ
 兩者共ニ國際慣例ノ認ムル所ニシテ當高等
 捕獲審檢所ノ住所ニ依リ國性ヲ定ムルヲ以
 テ條理ニ適シタルモノト認ム故ニ本件ニ關

高等捕獲審檢所

スル仿世保捕獲審檢所檢定書ニ添附ノ貨
 物目錄中第八十九號第九十號及第百十八
 號ノ貨物ハ抗議人主張ノ如ク姑ラク荷送人
 ナル在野彼得堡「エワルド、ケルマン」會社ニ直
 接所屬ノ財産ナリト假定スルモ右會社ハ國
 際法上敵人ニシテ從テ右貨物ハ敵船内ノ敵
 貨ナルカ故ニ當然捕獲セラルヘキモノニシテ抗
 議理由追加第二ハ其ノ理由ナシ又前掲貨物
 目錄中第二號及第二百十二號乃至第二
 百二十二號ノ貨物ハ孰シモ敵船タル本船

ニ積載シ敵地ニ向ケ發送シタルモノナルヲ以テ捕獲シ得ヘキモノニシテ抗議人主張ノ如ク中立國人ノ保険セルモノトスルモ保険契約ノ成立ハ敵性貨物ヲ解放スヘキ理由ト為ラサルカ故ニ抗議理由追加第三モ亦採用スルヲ得ス此世係捕獲審檢所カ改收ト檢定シタル其ノ他ノ貨物ハ孰レモ敵船タル本船ニ積載シ敵地ニ向ケ發送シタルモノナルヲ以テ世係捕獲審檢所ノ檢定ハ相當ニシテ抗議第四点モ亦其ノ理由ナシ

高等捕獲審檢所

依テ檢定スルコト左ノ如シ
本件抗議ハ之ヲ棄却ス

右審檢規程第六條ニ依リ別冊書類相添及提出候也

明治三十八年一月七日

高等捕獲審檢所檢察官石渡敏

高等捕獲審檢所檢察官都筑馨六

高等捕獲審檢所長官子爵田中不二磨殿

檢定書

露國聖彼得堡

訴願人

露國東亞汽船會社

代表者 總支配人 ベニスラウスキ

東京市京橋區加賀町十番地

辯護士

代理人

長島鷲太郎

明治三十七年二月九日旅順口、東南
十八海里、沖に於て帝國軍艦龍田

高等捕獲審檢所

ノ拿捕ニタル露國汽船「マンチエリヤ」號に
其ノ搭載貨物捕獲事件ニ付明治
三十七年五月二十六日佐世保捕獲審檢所
カ為ニタル汽船「マンチエリヤ」號及之ニ搭載
スル別表貨物中第壹號乃至第六號
第八號乃至第九拾四號 第九拾六號 第九
拾八號乃至第貳百七號 第貳百拾號 乃
至第貳百四拾六號ハ之ヲ沒收シ第七號
第九拾五號 第九拾七號 第貳百八號 第
貳百九號ハ之ヲ解放スト、檢定ニ對シ右



海軍省

一五訂書

訴願人露國東亞汽船會社代表者松本支配人、ベニスラウスキー、代理人辯護士長島鷲太郎ヨリ抗議ヲ提出シタルニ依リ高等捕獲審檢所檢察官都筑馨六同石渡敏一五會、上之ヲ審檢スルニ

訴願代理人長島鷲太郎抗議ノ要旨及其理由ハ第一、本船ハ其ノ船籍ヲ露國ニ有シ露國東亞汽船會社ノ所有ニ屬スレドモ同會社株式、大部分ノ株人、所有ニ係ルヲ以テ解放相成タシ第

高等捕獲審檢所

二、本船捕獲ハ明治三十七年二月九日ニシテ日本帝國ノ宣戰布告以前ナリ而シテ國家ト國家ト、間ニ於テハ實際ノ戦闘開始ヲ以テ交戰狀態ニ入ルモノトスルモ敵國臣民ニアリテハ宣戰ノ公布ニ依リタメテ交戰狀態ニ入ルコトヲ知ルモノナラザリテ宣戰公布以前ニアリテハ拿捕セラルヘキモノニアラスト候ス第三、本船ハ明治三十七年勅令第二十號ニ依リ解放セラレキモノト候ス本船ハ明治三十六年十一月中聖彼得堡

ナフニ

海軍省

海軍省

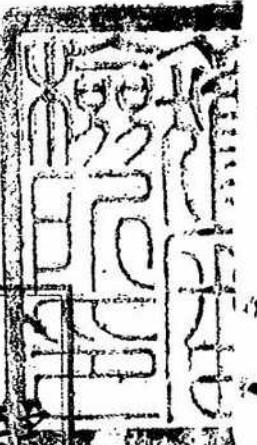
夕霞シ旅順港ニ向テ航行中三十七年二月
九日午前九時旅順口東南十八海里ノ沖
ニ於テ拿捕セラレタルモノナリ故ニ其ノ航行
中兩國ノ果シテ交戦状態ニ入りタルヤ
否ヤヲ知ルノ機會ナキモノナリ而シテ前
記勅令ハ此ノ如キ場合ニ適用セラレキモノト
候ス第四本船ノ搭載貨物ハ特種ノ理由
存セサル限り本船ト運命ヲ共ニ解放セ
ラルヘキモノト候ス理由追加第一本船カ露
國東亞汽船會社ノ所有タル事實ハ事
十ヶ所ナルヲ以テ民法上ノ觀念ヨリスレハ
露國法人ノ所有ニ屬スルトノ議論ヲ
生スヘシト雖モ國際法上ノ觀念トシテ本
件拿捕カ何人ノ權利ヲ實スルヤヲ研究
セサルヘカラス而シテ露國東亞汽船會社
ノ株式ノ大部分ヲ中立國タル丁抹人ニ
於テ所有スルノ事實明ナルニ於テハ之ヲ
解放スヘキヲ以テ至當ト候ス理由追加
第二新願第五號ニ對スル檢定書添
附貨物目錄中記載スル所ノ第八拾九

高等捕獲審檢所

一字補

海軍省

ナフ三



號第九拾號第百拾八號ハ聖彼得堡在独
 逸商人「エワルドキルマンス、ウレド、コムパニイヨリ
 本船ニ搭載シ旅順口ニ向テ送付シタルモノ
 リ而シテ未タ該貨物、到着地ニ達セザ
 ニ先チ拿捕セラレタルモノナルコトハ本船拿捕
 際差押ヘレタル書類ニ付明確ナリト信
 ス抑モ中立國ノ貨物ハ到着地ニ達セザ間
 ハ之ヲ敵貨ト認ムヘキモノニアラサレハ前記
 貨物ハ當該解放セラレヘキヲ至當ト候
 ス理由追加第三、檢定書附属貨物目錄
 中第貳號及第貳百拾貳號乃至第貳百貳
 拾貳號ノ貨物ハ中立國臣民ノ保險セルモノチ
 リ故ニ若シ此ノ貨物ニテ解放セラレサルセ
 ハ為メニ中立國臣民ノ權利ヲ害セラレハ
 キモノナリ蓋シ中立國臣民ノ權利ニテ果
 シテ侵害セラレハ程度甚キキノ事實顯
 然タルニアリテハ領ラタ之ヲ解放スルヲ可ト
 ス早ニ捕獲者ノ權利ハ絶對ナリト、理
 ヲ以テ排斥セラレタルハ承服スルヲ得スト謂フニ在

高等捕獲審檢所





一字訂正

三三

一字訂正



佐世保捕獲審檢所檢察官山本辰六郎之
 當スル答辯、要領ハ抗議人ハ第一本船
 船籍ハ露國ニ在ルモ所有者者タル東亞汽船
 會社株式、大船分ハ丁抹人、所有者係
 ルヲ以テ解放セラレタリト謂云フト雖モ株式
 大船分、所有者カ中立國人ナルトキハ勿論
 全部中立國人、所有ナル場合ト雖モ
 敵國ニ船籍ヲ有シ敵國、旗章ヲ掲
 用シテ航海スル船舶ハ戰時國際公法上
 敵船ト認メ捕獲シ得ルストハ毫モ異論ナ
 キ所ナレハ沒收ハ適當ナリトス 第二本船捕
 獲ハ明治三十七年二月九日ニシテ宣戰布告
 以前ナリ國家間ニ於テハ實戰ヲ以テ交戦
 状態ニ入ルモノトスルモ敵國臣民ニアリテハ宣
 戰ノ公布ニ依リテ交戦状態ニ入りタリト
ト知ルモノナリヲ以テ拿捕ハ不當ナリト
謂云フト雖モ現時各文明國間ニ行ハル國
 際公法ノ慣例法見若ハ學說ニ於テモ如
 斯理由アルコトナシ敵船ハ戰爭ノ事實ヲ
 知ラスト雖モ捕獲ヲ免シサルコトハ敢テ辯

高等捕獲審檢所

十一五



一字訂書

一字訂書

三四

一字訂書



要セス第三、本船ハ拿捕ノ當時開
 戦ノ事實ヲ知ラサルヲ以テ明治三十七
 年勅令第二十號ニ依リ解放セラル
 キモノナリト云フト雖モ該勅令タル戦
 時國際公法ニ於テ交戦國ノ一方ハ他ノ交
 戦國ノ商船ヲ公海若ハ領海ニ於テ捕獲
 シ得ルト云フ原則ニ對スル例外ノ規定
 ナレバ寧ろ之ヲ狹義ニ解釈スヘキモノニ
 シテ明文以外ニ援用スルヲ許ササルモノトス
 而シテ本船ハヨレ開戦ノ事實ヲ知ラス
 ニテ航海シタルニモセヨ敵地ト認めハキ旅順口
 ニ向テ航行シツツアリシモノニシテ勅令第一
 條及第三條ノ場合ニアラサルコト明白ナ
 レハ恩典ヲ與フヘキモノニアラス第四條
 船ノ搭載貨物ハ特種ノ理由存セザル
 限リハ本船ト運命ヲ共ニ解放セラル
 キモノナリト云フト雖モ敵債ト認めハキ
 モノニシテ敵船ニ搭載セラレタル以上ハ戦
 時禁制品ナルトスルトハ問ハス沒收セラル
 ハ當然ナリト謂フニ在リ

高等捕獲審檢所



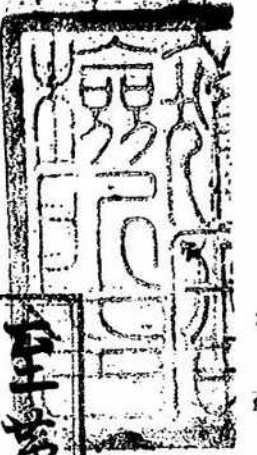
本件檢定、理由ヲ説明スルコト左
如シ

本件汽船「マンチエリ」中號ハ船籍ヲ露國ニ
有シ拿捕、當時敵國ノ商船旗ヲ掲テ
居タルノミナラス敵國ノ免狀ヲ携帶シテ航海
シ且ツ在聖彼得堡東亞汽船會社、所
有ナルヲ以テ國際法上敵船タルコトハ疑ヲ容レ
ル餘地ナシ抗議人ハ東亞汽船會社、株式
ノ大部分ハ丁株國人ノ所有ニ係リ本船ノ没収
ハ中立國人タル丁株國人ノ權利ヲ害スルヲ以テ

高等捕獲審檢所

解放セラレタリト陳辯スレトモ本船所有者免
右會社、株式ノ大部分カ中立國人ノ所有
ニ係スル事實ハ本船、敵船タルコトニ影響
ヲ及ホスモノニアラサルカ故ニ抗議第一点及
抗議理由追加第一ニ採用スヘキモノニアラス而シテ
前述ノ如ク本船カ敵船タル事實明確ナル
以上ハ交戦狀態成立後ハ宣戰ノ公布前ト
雖モ國際法上當然捕獲シ得ヘキモノナリ
以下抗議第二点ハ其ノ理由ナシ又本船航
海、明治三十七年勅令第二十號第一條乃





至第三條、規定ニ適合セサルコトハ各條文ニ照シ明白ニシテ右勅令ハ本船ノ如ク敵地ヲ渡リテ敵地ニ向ル船舶ニ適用スヘキモノニアラサルヲ以テ抗議第三点モ亦其ノ理由ナシ又捕獲ニ関シ貨物、國性ヲ定ルニ當リ住所主義ニ依ルコトヲ得ヘキハ國際慣例ノ認ルル所ニシテ當高等捕獲審檢所檢所ハ之ヲ以テ事理ニ適レタルモノト認ム故ニ本件ニ関スル佐世保捕獲審檢所檢所檢定書ニ添附ノ貨物目録中第八拾九號第九拾號及第百拾八號ノ貨物ハ抗議人主張ノ如ク姑テ送人ナル在聖彼得堡ニ上ワルドチルマンスウンドコムパニ直接所属ノ財産ナリト假定スルモ右ノコムパニシハ國際法上敵人ニシテ從テ右貨物ハ敵船内ノ敵貨ナルカ故ニ當然捕獲セラレキモノニシテ抗議理由追加第二ハ其ノ理由ナシ又前掲貨物目録中第貳號及第貳百貳拾貳號乃至第貳百貳拾貳號ノ貨物ハ孰レモ敵船タル本船ニ積載

高等捕獲審檢所

一字



高等捕獲審檢所

高等捕獲審檢所

敵地へ向ケて送レタルモノナルヲ以テ捕獲
 之得ハキモノニシテ抗議人主張ノ如ク中立
 國人ノ保險セルモノトスルモ保險契約ノ成
 立ハ敵性貨物ヲ解放スハキ理由ト為
 ラサルカ故ニ抗議理由追加第三モ採
 用スルヲ得ス佐世保捕獲審檢所力
 没収ト檢定シタル其ノ他ノ貨物ハ孰
 モ敵船タル本船ニ積載シ敵地へ向ケ
 て送レタルモノナルヲ以テ佐世保捕獲
 審檢所ノ檢定ハ相當ニシテ抗議第四
 点モ亦其ノ理由ナシ
 依テ檢定スルコト左ノ如シ
 之ヲ棄却ス

高等捕獲審檢所

明
 高等捕獲審檢所
 月十七日高等捕獲審
 檢

高等捕獲審檢所長官子爵田中不三郎

高等捕獲審檢所評定官男爵西條三郎

高等捕獲審檢所評定官 寺島貞一

高等捕獲審檢所評定官法學博士末喜徳郎



高等捕獲審檢所評定官法學博士井上正一

高等捕獲審檢所評定官所付兼

高等捕獲審檢所評定官瀧澤富谷銚太郎

高等捕獲審檢所評定官橋元正明

高等捕獲審檢所評定官山本

高等捕獲審檢所

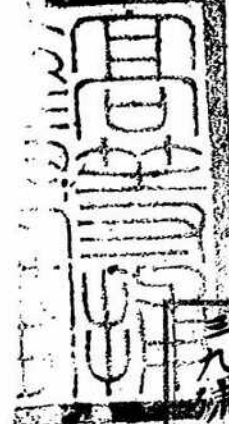
十一ノナ

佐世保捕獲審檢
所檢定書添附

貨物目録

一號	ランプ及ホヤ	二箇	荷送人	ペテルブルグ	浦塩
二號	紙類	二巻	全	アポリンダ	ウズリ鐵道局
三號	寒暖計	一箱	全	フホロストウスキー	申出人
四號	事務所用箋 及其他	三箱	全	ウオツレド商會	浦塩港務部
五號	檫械油	一樽	全	米國シガー商會	シガー商會支店
六號	油差及ゴム輪	一箱	全	イリイン	支那國貿易事務
七號	鐵道國面	一箱	全	イカマイロフスキー	合計監督
八號	兵卒用食料	三箱	全	イカマイロフスキー	合計監督
九號	全	三箱	全	全	全
一〇號	消防用ポンプ	三個	荷送人	ペテルブルグ	浦塩若取扱所
一一號	鐵管及尾斯管	五個	全	鐵管部電氣工部	浦塩要寮技藝部
一二號	電信用材料	四箱	全	高千穂電機研究所	申出人
一三號	マツキ	五箱	全	石原電機研究所	申出人
一四號	全	二箱	全	石原電機研究所	全
一五號	全	一箱	全	石原電機研究所	全
一六號	全	五箱	全	石原電機研究所	全
一七號	石鹼	一箱	全	石原電機研究所	全
一八號	化粧品	六個	全	ペテルブルグ化学工業部	ザウルジン
一九號	医療用品	三箱	全	ペトリニミツ商會	海軍病院

高等捕獲審檢所



三九號	全	一〇包	全	全	全
三八號	系	層一六個	全	全	全
三七號	鐵	管五個	全	全	全
三六號	鐵	管五個	全	全	全
三五號	鐵	管五個	全	全	全
三四號	鋼	鐵及鐵	全	全	全
三三號	鋼	鐵及鐵	全	全	全
三二號	鐵	管五個	全	全	全
三一號	鐵	管五個	全	全	全
三〇號	鐵	管五個	全	全	全
二九號	鐵	管五個	全	全	全
二八號	鐵	管五個	全	全	全
二七號	鐵	管五個	全	全	全
二六號	鐵	管五個	全	全	全
二五號	鐵	管五個	全	全	全
二四號	鐵	管五個	全	全	全
二三號	鐵	管五個	全	全	全
二二號	鐵	管五個	全	全	全
二一號	鐵	管五個	全	全	全
二〇號	鐵	管五個	全	全	全
一九號	鐵	管五個	全	全	全
一八號	鐵	管五個	全	全	全
一七號	鐵	管五個	全	全	全
一六號	鐵	管五個	全	全	全
一五號	鐵	管五個	全	全	全
一四號	鐵	管五個	全	全	全
一三號	鐵	管五個	全	全	全
一二號	鐵	管五個	全	全	全
一一號	鐵	管五個	全	全	全
一〇號	鐵	管五個	全	全	全
九號	鐵	管五個	全	全	全
八號	鐵	管五個	全	全	全
七號	鐵	管五個	全	全	全
六號	鐵	管五個	全	全	全
五號	鐵	管五個	全	全	全
四號	鐵	管五個	全	全	全
三號	鐵	管五個	全	全	全
二號	鐵	管五個	全	全	全
一號	鐵	管五個	全	全	全

緑石酸五樽全

二號 水雷用電池一二個全

二號 電信用材料一五個全

二三號 爆発用材料一四個全

二四號 電信用材料一四個全

二五號 鐵 條二三個全

二六號 送状用紙二五函全

二七號 止鐵、部分一箱全

二八號 飛 輪三箱全

二九號 橋梁用材料一二箱全

三〇號 紙 類一〇束 務送人

三一號 全 四束全

三二號 全 一四束全

三三號 ストープ 鐵網四箇全

三四號 鋼 鐵及鐵八箇全

三五號 全 五箇全

三六號 鐵 管五箇全

三七號 鐵、レシヤ、ル 三箇全

三八號 系 層一六個全

三九號 全 一〇包全

高等捕獲審檢所

浦塩 申出人

露國在亞細亞汽船会社代理店スチヤカ

露國在亞細亞汽船会社代理店スチヤカ

露國在亞細亞汽船会社代理店スチヤカ

露國在亞細亞汽船会社代理店スチヤカ

露國在亞細亞汽船会社代理店スチヤカ

露國在亞細亞汽船会社代理店スチヤカ

露國在亞細亞汽船会社代理店スチヤカ

露國在亞細亞汽船会社代理店スチヤカ

露國在亞細亞汽船会社代理店スチヤカ

露國在亞細亞汽船会社代理店スチヤカ

露國在亞細亞汽船会社代理店スチヤカ

露國在亞細亞汽船会社代理店スチヤカ

露國在亞細亞汽船会社代理店スチヤカ

露國在亞細亞汽船会社代理店スチヤカ

露國在亞細亞汽船会社代理店スチヤカ

露國在亞細亞汽船会社代理店スチヤカ

露國在亞細亞汽船会社代理店スチヤカ

露國在亞細亞汽船会社代理店スチヤカ

露國在亞細亞汽船会社代理店スチヤカ

露國在亞細亞汽船会社代理店スチヤカ

高野

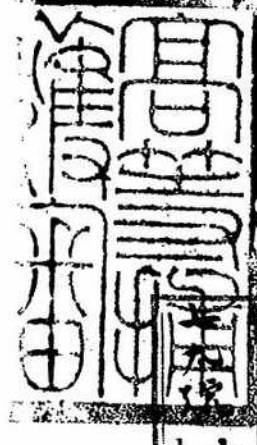
一字刺

手刺

高野

四〇號 煉 尾 七六個 全 左 全 左	四一號 糸 屑 三個 全 左 全 左	四二號 パッキンク及 ツク 六個 全 左 全 左	四三號 煉 尾 二五個 全 左 全 左	四四號 ツク 一四個 全 左 全 左	四五號 皮 類 二個 全 左 全 左	四六號 セメント 一個 全 左 全 左	四七號 ロップ (綱) 六個 全 左 全 左	四八號 器 械 三個 全 左 全 左	四九號 寒 暖 計 三個 全 左 全 左	五〇號 厚 線 一個 被送人 <small>パテハブルガ 代理店 ステリヤ</small> 被送人 浦邊 申出人	五一號 <small>フグラナド</small> 彈 一四個 全 左 全 左	五二號 器 具 類 二個 全 左 全 左	五三號 全 一個 全 左 全 左	五四號 真 鍮 ケース 二壳 個 全 左 全 左	五五號 全 四〇個 全 左 全 左	五六號 器 具 類 二個 全 左 全 左	五七號 ハ ネ 一個 全 左 全 左	五八號 燈 心 一箱 全 左 全 左	五九號 器 具 類 三個 全 左 全 左
---------------------	--------------------	--------------------------	---------------------	--------------------	--------------------	---------------------	------------------------	--------------------	----------------------	--	--	----------------------	------------------	--------------------------	-------------------	----------------------	--------------------	--------------------	----------------------

高等捕獲審檢所



六〇號 真鍮ケース 二個 全	六一號 ケース及亜鉛箱 二個 全	六二號 鋤 箱 二個 全	六三號 真鍮ケース 一個 全	六四號 ソーダ 二個 全	六五號 全 一七個 全	六六號 全 一個 全	六七號 全 五個 全	六八號 ツノノートル 一個 全	六九號 假物其他 三個 全	七〇號 大 綑 二個 荷送人	七一號 電線及モーター 六個 全	七二號 電池用瓶及瓶蓋 二個 全	七三號 爆薬 三十八個 全	七四號 同上及煙硝一カク 一四三個 全	七五號 油 石灰 一個 全	七六號 ソーダ 二個 全	七七號 酒 精 五個 全	七八號 火薬 雷管 三三個 全	
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全

高等捕獲審檢所
浦塩
出入

高田

一字 八號 蒸油器四個 全 全

八號紙 一三五個 全 東清鐵道會社 大連支店 東清鐵道會社支店

八號紙 換二個 全 全

八號 病院用衣服六個 全 全 護師サハロフ

六字 八號石 一五箱 全 全 シエーゴフ 護師サハロフ 申出人

八號 全 一五箱 全 全

八號 全 一五箱 全 全

八號 全 二箱 全 全

八號 マツ子二箱 全 全

八號 ランプ及附屬品八個 全 全 高等捕獲審檢所 申出人

九號 玉突堂及付 六個 全 全 申出人

九號 ブリツキ製粉機一個 全 全

九號 便器四個 全 全 スノウオロフ

九號 鑄鐵柱一個 全 全

九號 劍(士官用)二個 全 全 關東海軍校用需

九號 地 圖二個 全 全

九號 鐵道圖面一個 全 全

九號 左 二個 全 全

一字 九號 寒暖計一個 全 全 申出人

九號 至突堂及付 三個 全 全



一〇號 化粧品 三三個 全 化學品製造所 全 關東海防校
用需品部

二〇號 書 籍 三個 全 全 内オリフ 全 全 スモロフ

一〇號 全 一個 全 全 全 全 全 全

一〇三號 石 軟 三個 全 全 シエーエフ 全 全 申出人

二四號 全 一個 全 全 全 全 全 全

一〇號 全 二五個 全 全 全 全 全 全

二六號 卷 葎 用 紙 二五個 全 全 ドナーエフスキー 全 全 全

一〇七號 航海用機械及 六個 全 全 航路標識所 全 全 黄海燈台管理所

一〇八號 大 砲 一個 全 全 砲兵倉庫 全 全 關東海防要塞砲兵

一〇九號 食料 罐 頭 四一五個 全 全 キーメイトロフス 全 全 關東海防計部

二〇號 食料 罐 頭 四一五個 補送人 パテルブルグ 全 全 蘇聯口 關東海防計部

二一號 石油 發動 機械 六個 全 全 全 全 全 全 全 全

二二號 マ ツ 子 三〇個 全 全 全 全 全 全 全 全 申出人

二三號 全 五〇個 全 全 全 全 全 全 全 全

二四號 全 五〇個 全 全 全 全 全 全 全 全

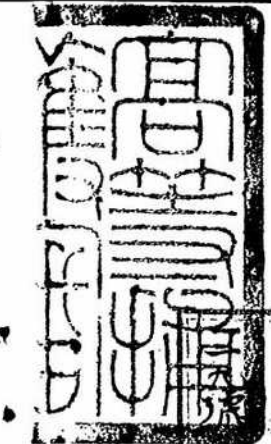
二五號 全 五〇個 全 全 全 全 全 全 全 全

二六號 全 五〇個 全 全 全 全 全 全 全 全

二七號 全 一個 全 全 全 全 全 全 全 全

二八號 水道 用 鉄 管 充 満 全 全 全 全 全 全 全 全 申出人

凡 員 鈷 四 個 全 全 全 全 全 全 全 全



海軍

海軍

一三號	口ーストル	六個	全	全	全
一二號	全	五個	全	全	全
一一號	全	三個	全	全	全
一〇號	錨用鉄鎖	二個	全	全	全
九號	管	一個	全	全	全
八號	鋼	鉄五個	全	全	全
七號	鉄	規三個	全	全	全
六號	鐵	鎖二個	全	全	全
五號	ワイヤ	及鉄釘	三個	全	全
四號	織	物	九個	全	全
三號	ソ	ーダ	四個	荷送人	マテルブルク
二號	針	金	九個	全	全
一號	飛行器	零件	五個	全	全
	鐵棒	(船舶用)	五個	全	全
	木	一又二個	全	全	全
	器物	其他	七個	全	全
	管		六個	全	全
	襪		二六個	全	全
	口	ツト	一個	全	全

高尾捕獲審檢所
藤原口
申請人



一四號 衣	類一個	全	全
一四號 三股細索	三個	全	全
一四號 ストップ (大柄)	一個	全	全
一四號 敷舎用品	一個	全	全
一四號 ボート (大釘)	一個	全	全
一四號 麻	屑三個	全	全
一四號 紙	一個	全	全
一四號 皮	類一個	全	全
一四號 罌	物三個	全	全
一四號 石	灰一個	全	全
一五號 管	四個	全	全
一五號 雨合羽	四個	全	全
一五號 捻釘 (種)	二個	全	全
一五號 バネ	其外一個	全	全
一五號 鏡	一個	全	全
一五號 カフス	及カネ一個	全	全
一五號 電気器具	一個	全	全
一五七號 フクラー	デヤ一個	全	全
一五八號 シリントル	一個	全	全
牛脂	三個	全	全

パテルブルク
 代理店
 申出人

高等捕獲審檢所

機

機

一六號	燕流	口ノ	四個	全	全	全
一六號	肖像及額	千六個	全	全	全	全
一六號	紙及不釘	其他八個	全	全	全	全
一六號	緞	夕儿手巾一個	全	全	全	全
一六號	管	板一個	全	全	全	全
一六號	水兵服	七個	全	全	全	全
一六號	口ノ	フ(網)一個	全	全	全	全
一六號	楊	械油	三六個	全	全	全
一六號	襟	用皮一個	全	全	全	全
一六號	紅燈	其外三箇	全	全	全	全
一七號	鋼	管	空個	送人	ベテルブルグ	蘇順口
一七號	節	フルコヤ	下四個	全	全	申出人
一七號	楊	械油	一五個	全	全	全
一七號	啖	壺	一個	全	全	全
一七號	衛	器	七個	全	全	全
一七號	蠟	燭	三三個	全	全	全
一七號	石	嵌	三四個	全	全	全
一七號	木	一ス	六個	全	全	全
一七號	ソ	一	夕五個	全	全	全
一七號	拾	釘	一個	全	全	全

高等捕獲審檢所



一六號	檢油	四個	左	左
一七號	脂	六個	左	左
一八號	牛	七個	左	左
一九號	器具種々	一〇個	左	左
二〇號	銅	管二個	左	左
二一號	シリンドル及蓋	一個	左	左
二二號	閉塞器	二個	左	左
二三號	火箭	浮標八個	左	左
二四號	鋼	管六個	左	左
二五號	鐵	物二個	左	左
二六號	耐火紙	一丈五寸	三九個	荷屋人
二七號	分銅及寒酸計	五個	左	左
二八號	アルミール	五個	左	左
二九號	カ	輪一個	左	左
三〇號	船	寢甚	三個	左
三一號	電氣附	為忌	九個	左
三二號	錦	火藥	一個	左
三三號	カ	輪	一個	左
三四號	カ	輪	種々	一個
三五號	其他	四個	左	左

パテルブルグ
 代理店 東亞汽船会社 荷屋人
 申出人

高等捕獲密檢所



二〇號 真鍮及鑄鉄 四個 全 全

二一號 導寸 線六個 全 全 全

二二號 ラケート爆薬 三個 全 全 全

二三號 亜鉛板 三個 全 全 全

二四號 楯ノ捲釘一個 全 全 全

二五號 ルヨルフ螺線七個 全 全 全

二六號 海上楡械油三樽 全 全 全

二七號 楡械類一四函 全 全 全

二八號 雜 債一函 全 全 全

二九號 寢具書牒 二函 全 全 全

三〇號 種々見本一函 荷送人 全 全 全

三一號 米 八袋 全 全 全

三二號 黒茶一四函 全 全 全

三三號 全 五三函 全 全 全

三四號 全 九九包 全 全 全

三五號 全 五八函 全 全 全

三六號 全 七五函 全 全 全

三七號 茶 七九包 全 全 全

三八號 全 二〇包 全 全 全

三九號 全 五九包 全 全 全

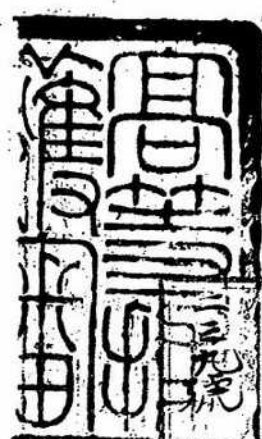
四〇號 全 五九包 全 全 全

四一號 全 五九包 全 全 全

四二號 全 五九包 全 全 全

原支ニリウセシ商合ト
アトモ積荷月録ニ據
ハ教合ヲ正當ト認
正ス
一九一〇年

二五
二六
二七



三三號	セイロン茶	三七包	全	コロンボ スチール ツツク 会社	チエラ グレン スク 申 出 人
三三號	茶	五九包	全	ロンドン 及 ロンドン 会社	モスク ワ
三三號	セイロン茶	六三包	全	スチール ハチ ヨス キ ヨ ツツク 会社	全
三三號	茶	五三包	全	ロンドン ワ ル ド 及 ロ ン ド ン 会社	全
三三號	セイロン茶	二九包	全	スチール ハチ ヨス キ ヨ ツツク 会社	全
三三號	鉄錠及鉄板	三三包	全	コーペ レ ハ イ ゲ ン ス ミ ツ ツ ク 会社	大連 湾 全
三三號	爆竹	フニ ス 一 函	全	香港 グ ヅ ツ ク フ ア イ ヤ ル ド ク ラ イ ク ソ ン 会社	浦 塩 全
三三號	米	二〇俵	全	安和 泰	全
三三號	米	三〇俵	全	裕和 隆	廣 泰 成
三三號	絹布類	八函	香港	晉 泰 號	大連 湾 榮 記 號
三三號	銀器	毛氈	各 函	和 昌 隆	廣 利 源
三三號	衣服類	一函	全	安 和 泰	德 和 合 社
三三號	糖水	酒	三 樽	支那 製 糖 合 社	旅 順 口 露 大 人 ギ ン ス ル 合 社
三三號	酒	類	六 樽	利 源 祥	東 長 春
三三號	塩	真	一 荷	全	全
三三號	ビスケット	一 荷	全	全	全
三三號	紙 煙 草	干 物 四 荷	全	全	全
三三號	莖	類	五 包	全	全
三三號	花	類	一 包	全	全

高等捕獲審檢所

高等捕獲審檢所
第十一 號事件

許親代理人 長島武馬太郎、提出セル露國汽船

マコチエリヤ號及其搭載シタルランプ外二百四十點捕獲事件存

佐世捕獲審檢所、力為シタル檢定ニ對シ

佐世捕獲審檢所、高等捕獲審檢所、於此ニ在

定ラリシタル、依リ別冊檢定書ニ於テ

通シ佐世捕獲審檢所、檢定書ニ一頁

海關代理人 長島武馬太郎、送付スルモノ也

明治三十八年四月廿四日

高等捕獲審檢所 檢定書ニ於テ檢定書ニ於テ

高等捕獲審檢所

佐世捕獲審檢所、檢定書ニ於テ檢定書ニ於テ

此事件ト同ク、マコチエリヤ號事件乃至オチノチノ事件

モ同様ノ文面ヲ送付スルモノ也

明治三十八年一月廿日

書記

事務官

修世係捕獲審檢所、通知書

露國汽船「ミンチエリヤ」號并檢載貨物捕獲

之抗議當高等捕獲審檢所、於多檢定ラ

レ之依り日事係、海防ノ記録及記入通及

返送ノ間ハ査査及既成ノ也

年月 長官

修世係捕獲審檢所長官宛

高等捕獲審檢所



一 海防記録ハ冊

一 捕獲記録モ冊

一 積荷目録 露文 在連書也 手袋

一 同上 露文 船名口付 手袋

一 同上 露文 南朝付 手袋

一 同上 英文 手袋

一 船内日誌 手袋

一 航海日誌 手袋

此方右津港ハ小包郵便ヲ以テ送付ス

明治三十八年一月二十五日

書記

監印

事務官 坂

一月廿五日

送第五六號

印刷局官報部、添書案

別紙高等捕獲審檢所檢定書捕獲審檢令第
二十六條、二、依^{官報}掲載相成度候也

年月日

事務官

印刷局長宛

(別紙マシキリヤ號事件檢定書八通添)

高等捕獲審檢所

明治三十八年一月二十六日

書記

事務官 長

一月 送第五七號

印刷局官報部、檢定書前文案

掲載に關し

當審檢所檢定書明二十七日ヨリ官報ニ掲載可
相成分ノ前文ハ左ノ如ク御掲載相成度候也

○高等捕獲審檢所檢定 本月十七日高等
捕獲審檢所ニ於テ露國汽船「マンチユリヤ」號
搭載貨物捕獲事件ニ付左ノ如ク檢定セリ



